

# 業務部速報

No. 13

発行 13. 10. 7

JR東労組 業務部

## 組合員の声をもとに、要求実現に向けて闘った成果!

## フレックスタイム制の一部改正について

### 職場からの要求実現!

## 提案を受ける!

### 【提案内容】

#### 1. 改正点

##### (1) コアタイム

11時から14時まで

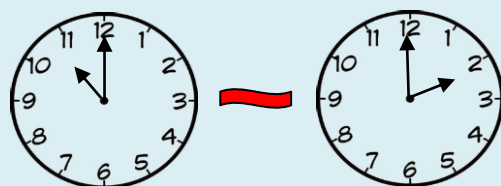
##### (2) フレキシブルタイム

始業時間帯は、7時から11時まで

終業時間帯は、14時から22時まで

#### 2. 実施日

平成25年11月1日



《これまでのフレックスタイム制》

◆コアタイム

10:00~16:00

◆フレキシブルタイム

始業時間帯 7:00~10:00

就業時間帯 16:00~22:00

### コアタイム 3時間短縮!!

対象箇所 本社及び本社付属機関（エネルギー管理センター、研究開発センター）

**組合** これまで、要求してきたことが実現することであり、評価したい。今回、コアタイムを変更する理由は。

**会社** H17年の団体交渉以降、会社としても検討してきた。フレックス制が浸透し、平成10年以降、子育てや介護が増えている。より柔軟なワークスタイルの構築をめざしていくために今回実施していく。

**組合** 今後、フレックス制導入予定の支社もあるが、コアタイムの変更は、各支社へ拡大していくのか。

**会社** 全ての支社に導入されていないので、各支社の実態を踏まえて拡大していく。各支社の中で要望があれば労使議論にて判断していく。

**組合** 平成9年にフレックス制を導入し、平成13年に適用箇所を拡大してきたが、導入当時確認したのは「社員の生活と業務の調和を図るとともに、効率的な業務体制による、総労働時間短縮の一助とすることがフレックス制の趣旨」である。しかし、総労働時間がめまぐるしく短縮した事実はない。

提案内容を検討し、これまでの検証を踏まえ、申し入れして議論していく

## 要求実現の成果を確認し、 更に働きがいのある職場実現に向けて、申し入れを行います!!